

武蔵野市男女平等推進団体活動補助金活動実績報告書

団体名	〇〇〇〇〇〇
代表者の氏名	〇〇 ××
活動名称	講演会「〇〇〇〇〇〇」

活動の実施状況	<p>実施した内容、日時及び場所、対象者、参加人数、実施体制等、実際の活動の規模及び全体像が分かるように記入してください。</p> <p><b>講演会 「〇〇〇〇〇〇」</b>  <b>日時</b> 令和4年◆月△日( )午後2時～4時  <b>場所</b> 武蔵野プレイス スペースC  <b>対象者</b> 市内在住・在勤・在学の方  <b>定員</b> 35名  <b>講師</b> 〇〇 〇〇氏(××大学法律学部教授)</p> <p><b>内容</b> 〇〇講師の専門である法律学の立場から、男女共同参画社会基本法の基礎的知識を学び、身近にある問題を考えて行く。</p>
広報活動等	<p>活動の公開性は十分に確保できたか、どのような広報活動を行ったか記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・チラシ A4 500枚(市内公共施設に配架など)</li> <li>・市報 ガイド&amp;ガイド へ掲載</li> <li>・団体(〇〇〇〇〇〇)のホームページやメルマガ等にて告知</li> </ul>
活動の実施による効果及び成果並びに自己評価	<p>活動を実施したことにより、どのような課題解決につながったか、新たな問題提起ができたか、当初予定したニーズがあったか、活動は予定どおり実施できたか等、効果及び成果並びに自己評価について記入してください。</p> <p>≪参加人数≫          &lt;団体参加者&gt; 4名 &lt;一般参加者&gt; 14名 &lt;託児&gt; 1名</p> <p>≪効果及び成果≫          参加者が高齢者層に偏ってはいたが、男女共同参画基本法を通して、男女平等・男女共同参画が生活の中のあらゆる場面に存在するとても身近なテーマであることが伝わった。また、講演終了後、当団体活動への問い合わせもあり、会の活動も広まった。</p> <p>≪自己評価≫          法律という一見難しそうなテーマを扱ったために、参加の申し込みが定員の半以下となってしまった。講演会の内容自体は、男女共同参画基本法を身近な例とともにわかりやすく読み解いていき、講演後の質疑応答も活発で、参加者アンケートをみると概ね満足いただけただようだった。</p>
今後の課題及び活動	<p>今後の課題及び活動について、記入してください。</p> <p>今後は若年層への啓発や効果的な広報の仕方等も視野に入れ、引き続き団体活動を継続していく。</p>

団体のメンバーの参加者(団体参加者)と外部の参加者(一般参加者)の数を分けて記入ください。

添付書類

- 1 事業収支報告書
- 2 領収書等
- 3 武蔵野市男女平等推進団体活動補助金交付決定通知書(第2号様式)の写し
- 4 その他市長が必要と認めるもの